

令和元年度水質事故発生状況

令和元年度に発生した水質事故は 35 件でした。

1 水系別水質事故発生件数

水系別では、多摩川水系で 9 件、東京湾で 20 件、鶴見川水系で 6 件の水質事故が発生しました。

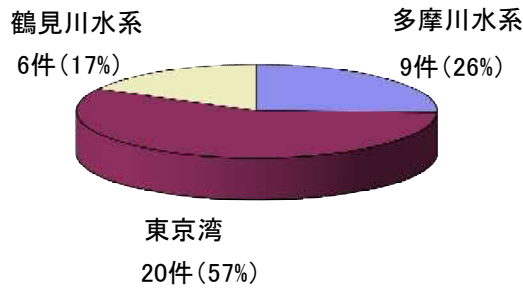


図1 水系別水質事故発生件数

2 種類別水質事故発生件数

種類別については、油浮遊が 12 件、着色水が 7 件、濁水が 5 件、pH 異常が 7 件、地下浸透が 2 件、その他が 2 件でした。

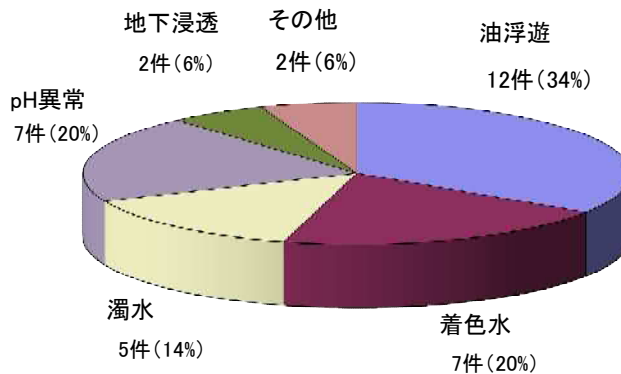


図2 種類別水質事故発生件数

3 原因別水質事故発生件数

原因が判明した水質事故は 28 件で、工場・事業場が 21 件、建設工事が 2 件、船舶が 2 件、その他が 3 件でした。また、原因不明の水質事故は 17 件で全体の 38% でした。

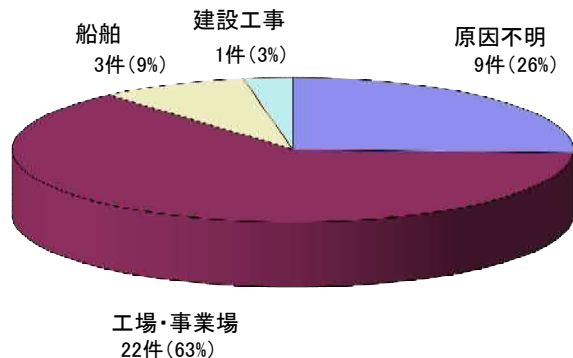


図3 原因別水質事故発生件数

4 3ヶ月ごとの水質事故発生件数

3ヶ月ごとの事故の発生件数は次の表のとおりでした。

表1 水系別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
東京湾	7	3	3	7	20
多摩川水系	2	4	1	2	9
鶴見川水系	3	2	1	0	6
計	12	9	5	9	35

表2 種類別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
油浮遊	6	4	1	1	12
着色水	2	2	1	2	7
濁水	4	0	1	0	5
魚死亡	0	0	0	0	0
PH異常	0	2	0	5	7
地下浸透	0	1	1	0	2
その他	0	0	1	1	2
計	12	9	5	9	35

表3 原因別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
船舶	2	0	1	0	3
建設工事	1	0	0	0	1
工場・事業場	6	4	4	8	22
その他	0	0	0	0	0
原因不明	3	5	0	1	9
計	12	9	5	9	35